

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS × 株式会社ディープラス



株式会社ディープラス
代表取締役社長
一級建築士

新福 貴法

Takanori Shinpuku

Profile

「福岡SDGs協会」の理事も務めている新福さん。高校時代に「得意な美術を活かした職業に就きたい!」と思い立ち、大学では建築学科に進学。就職先では建築デザインを主に担当していたが、手で触れることができる身の回りの空間認識の重要性を当時の会社で学んだことが現在の「ディープラス」に活かしている。

一級建築士が手がけた地球と人にやさしい「イス」

オフィス・学校・クリニック・サロン・ホテル・飲食店・スタジアム・住居などの空間づくりを行なっている「ディープラス」。手がけているジャンルの振り幅が大きい「経験がないことであつても、今まで培ってきた技術と経験をもとに何事もチャレンジし、できることを広げています」と話す代表の新福 貴法さんの明朗快活さが印象的で、前へ前へとまっすぐに進もうとするエネルギーがシユさが伝わってくる。

『ディープラス』が属する建築業界では、空間をつくる際に大量の資源を消費するため、世界規模で森林伐採が進んでいる。その結果、二酸化炭素の濃度が上がり、地球の気温が上昇をしている現実がある。SDGsが唱えられるずっと前から議論されているこの問題について、どう考えているのだろうか。

実は以前から地球問題に関する講演を聴講する機会が多く、SDGsが話題になる前から関心を向けていた新福さん。そして昨年、福岡市科学館で開催された『みんなのSDGs展2020』では、展示会ブースの出展

と協賛で参加し、その時に出版したのがオリジナルのイス「D+Chair」だ。

素材を活かし廃棄を減らす 僕らにできるSDGs

「森林は管理していくことで守られるので、空間づくりに必要な木材は、近隣地域または国産の材木を使っています。「D+Chair」を始めとした家具づくり

に関しては、SDGsに対応した素材を使いたいため、木材は芯材から仕上げ材まで極力国内産の間伐材を使用し、鉄などは高純度のスチールを使用することで加熱して何度もしサイクルできるようにしています。

また、「D+Chair」の仕上げ材に使用している革は天然の革を使用し、化学薬品であるクロムなめしではなく、植物タンニンなめしで加工することで、人体と環境にやさしい心をかけています。

今は一級建築士事務所の看板も掲げているが、もとは内装業



からスタートしているの、内装のデザインに必要な家具づくりも得意だと言う。また、建築業ならではの悩みもあるそうで「マテリアロス」といって、フードロスのように材料が余って破棄せざるを得ない場合がどうしてもあるんです」と話す。例えば床のカタチが複雑な場合、カットをすることで床材が余ってしまう。これを解消したいと取り組んでいるのが、余った材料を組み合わせて新しいデザインを生み出す工夫だ。余った素材をアクセントデザインとして壁面の一部に取り入れられたり、家具の一部に取り入れれば空間に新たなデザイン要素が組み込まれる。

まれ顧客にとっては安価で空間をよりオシャレにでき、「ディープラス」としては廃棄も防げる。みんなにとってハッピーな方法だ。

近年、少子化や核家族化の影響により空き家が増え、全国の空き家軒数は過去最高記録を更新し続けている。この状況を踏まえて政府は、住宅のリノベーションやリフォームをする際に補

助対象であれば補助金を受け取れる制度を導入し、既にある家や空き家の活用を推進している。「ディープラス」でも自分たちができることを増やそうと、今年から不動産業も始める予定だ。「新築もステキですが、空き家をリノベして住むのも味わい深いと思うんです。土地探しから設計、施工まですべて自社で行なうことで、お客さまにとって頼りがいのある存在になりたいと思っています」。

間伐材などの素材でつくるインテリアショップが登場

技術と経験の両輪を大きくしながら加速し続けている『ディープラス』。今年是不動産業への進出とインテリアショップの新規オープンを予定しているそ

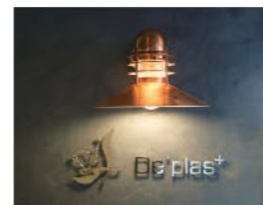


うだ。「取り扱うのは、主にオーダー家具と自社製品の家具。D+Chairも販売するので、座り心地を確かめに遊びに来てくださいね」とのこと。オープンは夏を目標としているそうだが、今からとても楽しみです!



このイスが「みんなのSDGs展2020」の展示会ブースに出展した「D+Chair」。スチールでできた脚部のデザインが特徴で、意匠権を取得。背中やシートに取り入れた天然革がなめらかで触り心地が良く、導入している飲食店や法人からは「腰に負担が少なく座りやすい」と言われているのだとか!

一級建築士が考えるSDGsって?
家や暮らしについて、
知らなかった視点を学ぼう!



株式会社ディープラス
福岡市中央区薬院3-14-26
TEL 092-406-7500
https://www.deplas.co.jp

ディープラスが目指すSDGs



建物の安全化と長寿命を因るため、地震や災害に強く、防災・防音・遮音性の高い構造設計と、より効果が高くなる構造材・仕上げ材などの建築材料を用いている「ディープラス」。企画型注文住宅【D+HOUSE 4.22】では、自然採光をふんだんに取り入れ、高性能で住宅を手がけている。また、住宅・オフィス・クリニック・店舗などの室内空間においては、クリーンルーム(空気洗浄)化を推進。人にやさしい空間づくりを得意とする。